

BSD ウィークリー - 2021 年 4 月 19 日

来年度計画について教育長よりメッセージ

4月5日に、小学校低学年の生徒たちを学校に出迎え、中には学校へ初めて入る生徒もいました。4月8日には、3年生から5年生までの生徒たちが楽しそうに登校しました。生徒もスタッフも安全対策をしっかりと行いながら、子供たちとの繋がりを取り戻し、教育するという目的に集中していました。笑顔、笑い声、そして純粋な喜びに満ちた1週間でした。今週、残りのミドルスクール、ハイスクール、オプションスクールの生徒たちを学校へ迎え入れるのを心待ちにしています。

現在、対面式ハイブリッド指導の導入成功に私たちの関心が集中していますが、来年度の2021-2022年度についても見据えています。多くの方から、学校区が来年度どのような方向に進むのかという質問をいただいています。以前お伝えしたように可能な限り計画を立てますが、最終的には、COVID-19 症例数の変化やオレゴン州教育省 (ODE) およびオレゴン州保健局 (OHA) により変更の可能性がある [Ready School Safe Learners](#) のガイダンスに対応しなければなりません。

とはいえ、ワクチン流通が拡大していることもあり、ビーバートン学校区としては、**秋の新学期には全学年の子供たちを学校へ迎え入れ、フルデイで対面式の授業を行う意向**です。学校での対面授業を希望しないご家庭は、遠隔指導を提供する [FLEX Online School](#) へお申し込み下さい。

この13ヶ月間がいかに困難なものであったかを認識したいと思います。最善策のために多くの議論が交わされ、時には意見の相違もあり、まさに未知の領域でした。しかし、私が疑ったことがないのは、ビーバートン学校区のスタッフと保護者の皆様の情熱的なコミットメントです。私たちは皆、子供たちのために最善を尽くしたいと思っています。お子さんの学業だけでなく、メンタルヘルスも非常に重要です。そして、私たちは皆、前に進むために全員で協力して参ります。

生徒とビーバートン学校区への皆様の揺るぎないサポートに、心より感謝申し上げます。

Don Grotting

ビーバートン学校区教育長

William Walker センサリー箱

生徒が教室に戻る際、備品の共有はできません。これは、特に生徒が触覚や運動能力の向上に取り組んでいるスペシャルエジュケーションの教室では問題となります。ビーバートン教育財団の支援により、William Walker 小学校の教室に個別のセンサリー箱（生徒が触ることで気持

ちを落ち着けることのできる布や玩具等のグッズの入った箱) が設置された様子をご覧ください。 https://youtu.be/cD8_3p7Dms8

州テスト

パンデミックの影響で、オレゴン州教育省は、今春の州テストを学区が省略できる免除措置を米国教育省に要請しました。しかし、連邦政府によりその要請は拒否されました。そのため、連邦政府からの教育資金援助を維持するために、ビーバートン学区では生徒に州テストを実施しなければなりません。保護者の方には、生徒にテストを受けさせない権利があります。

ハイブリッドの生徒へ対面授業時間を最大限に確保するため、また包括的遠隔学習 (CDL) と FLEX オンラインスクールの生徒へテストの機会を提供するために、5月と6月の水曜日 (非同期学習日のみ) にテストを実施します。

生徒は自分の通う学校でテストを受け、FLEX の生徒は学区セントラルオフィス (16550 SW Merlo Rd.) でテストを受けます。交通手段としてスクールバスがご自宅から学校までの距離が1マイル以上 (小学校) または 1.5 マイル以上 (中・高校) の生徒には提供されます。FLEX のご家族は、ご自分で交通手段の手配をお願いします。

こちらのフォーム [this form](#) にて、お子さんを州テストへ参加させるかまたは不参加か、お知らせ下さい。

CSPAN's StudentCam National Video Documentary Competition

Sunset ハイスクールと Lincoln ハイスクールの Alan Zhou さんと Kyler Wang さん、おめでとうございます。二人は、CSPAN StudentCam 全国ビデオドキュメンタリーコンテストにおいて2位に入賞し、\$1,500 を獲得しました。ドキュメンタリーのタイトルは "Finding Common Ground" で、政治的分裂と党派性についてです。

こちらでご覧になれます。: <https://www.viddler.com/v/a14f1111>

Clothes for Kids

8月24日から3月30日の間に、1,867人にも及ぶ Clothes for Kids への訪問がありました。これは、2020年度の同じ期間とほぼ同数です。皆様のご協力と、献身的なボランティアの皆様に感謝申し上げます。

引き続き、ボランティアを募集しています。寄付された服の選別などをお願いする予定です。 johanna_shrout@beaverton.k12.or.us までご連絡下さい。

Faked & Fatal

BSD は、ミドル・ハイスクールの生徒とその保護者の方を対象に、ビーバートン警察、ワシントン郡保安官事務所、ワシントン郡公衆衛生局と共同で、**Faked & Fatal** というイベントを開催します。これは、安価で強力、そして命に関わる薬物であるフェンタニル（合成オピオイド麻薬）が混入された錠剤や粉末を、危険性を知らずにソーシャルメディアで購入することの危険性について話し合うコミュニティイベントです。このバーチャルイベントは、4月29日（木）午後7時から開催されます。専門家に加え、最近フェンタニル中毒で子供を亡くした **Sunset** エリアの父兄 **Jennifer & Jon Epstein** の話も聞くことができます。お子さんの命を救うことができるかもしれないこの重要なイベントに、ぜひご参加下さい。

教育委員候補フォーラム

学校区 **Communications & Community Involvement** 部門では、4月28日（水）午後7時より、教育委員候補者による公開討論会を開催します。2021年5月の選挙に立候補している学校区教育委員候補者についての詳細は、[May 2021 School Board Election webpage](#) をご覧下さい。

教育委員候補者への質問は、[Candidate Forum Questions Form](#) へ4月26日（月）午後5時までにご記入下さい。

COVID-19 レポート

透明性を維持するため、ビーバートン学校区では、生徒とスタッフの中で報告された [data on reported positive or presumed positive COVID-19 cases](#) をウェブサイト上で公開します。このデータはオレゴン州保健局によって収集され、[COVID-19 Reporting Report](#) として毎週発表されます。レポート対象期間は、前週の月曜日から日曜日までで、通常、水曜日に発表されます。関係者のプライバシー保護のため、氏名は公表されません。このデータは暫定的なものであり、追加の検査結果や公衆衛生調査の進行に応じて変更となる可能性があります。

Video: Mountainside ハイスクール リーダーシップ

4月19日から23日までは **National Student Leadership** 週間です。パンデミックの最中、学校のカルチャーとコミュニティ意識を高めることは容易ではありませんでした。ミドルスクールとハイスクールの生徒が学校へ戻る準備をしている中、**Mountainside** ハイスクールのリーダーシップ活動をしている生徒たちが、自分たちの経験と、生徒が学校へ戻るにあたっての計画を語りました。<https://youtu.be/qysgu9juFQU>

